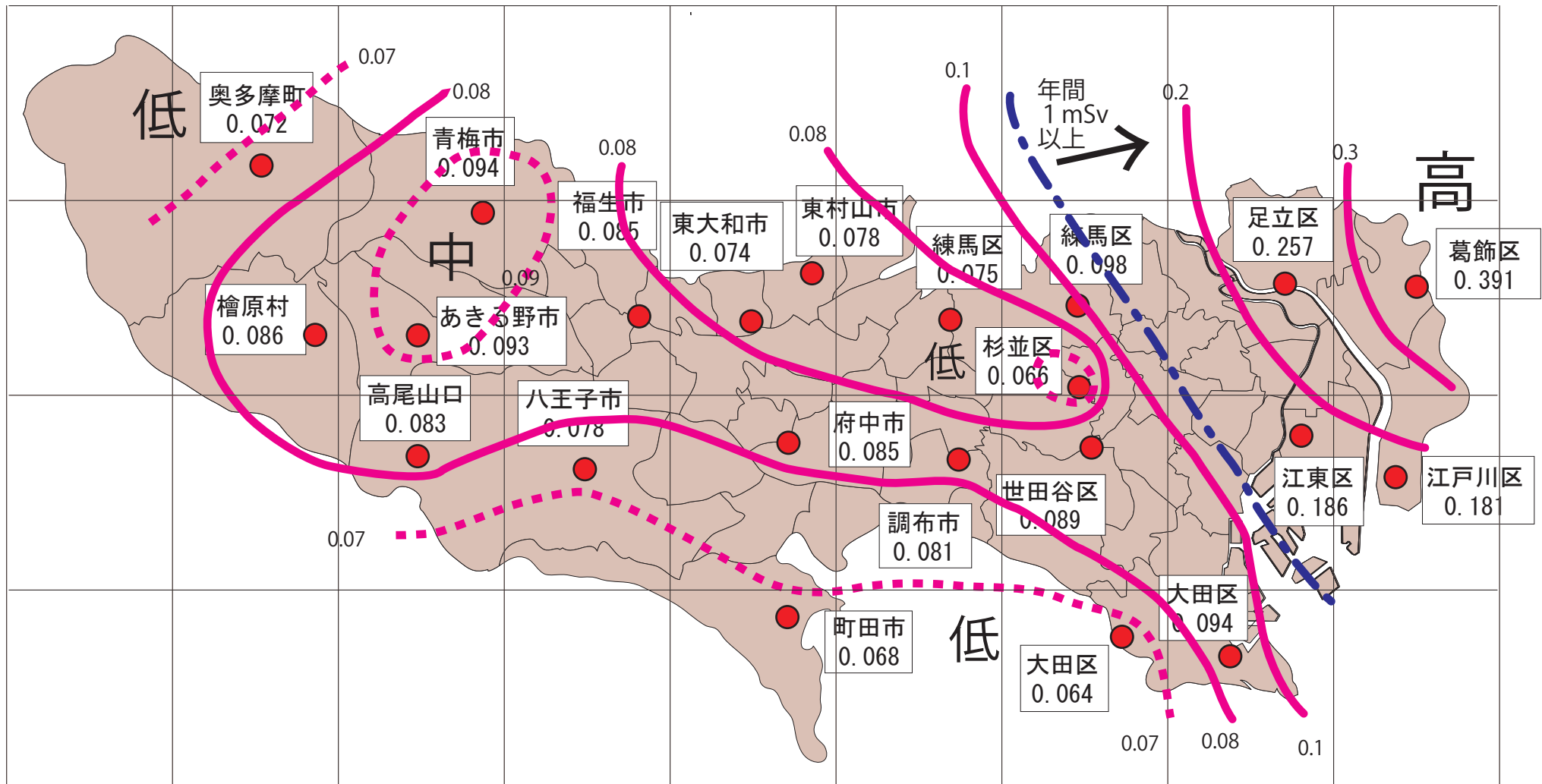


# 資料③ 都内各地の放射線量測定結果 (日本共産党都議団実施)

数値単位  $\mu\text{Sv/h}$



測定日 2011年5月6日～20日 複数地点、複数日で測定しているものについては高い方の通知を記載 測定者 日本共産党都議団と専門家

測定地点 都内を10Kmメッシュで区切り

測定器 ALOKA PDR-101型 ポケットサーベイメーター

測定方法 地上高約1mで表示数値を10秒間隔で10回読み取り(各値は平均値)

年間1mSvの積算の根拠 — ICRP(国際放射線防護委員会)の「ALARAの原則」の考えに基づき約 $0.12\mu\text{Sv/h}$ の放射線量を24時間365日で受ける積算線量とした。  
 なお文科省や東京都が根拠とする「屋外に8時間、木造家屋内(低減効果0.4)に16時間」と仮定した場合には、約 $0.19\mu\text{Sv/h}$ となる。  
 私たちが示している数値には自然に浴びる放射線量も含まれています。